

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専修学校 中部国際自動車大学校
設置者名	学校法人 土岐学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程	自動車整備科 (2級整備士コース)	夜・通信	2016 時間	160 時間	
	自動車整備科 (1級整備士コース)	夜・通信	4130 時間	320 時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<a href="https://www.a-tec.ac.jp/release/index.html">https://www.a-tec.ac.jp/release/index.html</a>
---

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専修学校 中部国際自動車大学校
設置者名	学校法人 土岐学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

本校窓口にて閲覧可能（平日 8:00～17:00 のみ、土日祝および長期休業日除く）

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	株式会社役員	2022. 05. 30～ 2026. 05. 29	学校経営に対する 助言指導
非常勤	株式会社役員	2022. 05. 30～ 2026. 05. 29	学校経営に対する 助言指導
(備考)			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専修学校 中部国際自動車大学校
設置者名	学校法人 土岐学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>本校では実践かつ専門的な職業教育を実施するために、必要な情報の把握・分析を行い、教育課程(カリキュラム)の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善工夫等を含む。)を行っている。</p> <p>【 授業計画書(シラバス)の作成について 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科担当者は当該年度の実績をもとに次年度のシラバスを作成(シラバスに教科目的、到達目標、評価基準を記載)</li> </ul> <p>【 授業計画書(シラバス)の公表 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月上旬を目途に学校事務所に設置・公表する。</li> </ul>	
授業計画書の公表方法	事務所に設置 閲覧希望者には随時閲覧可能
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>授業科目の学修成果の評価は下記のように運用している。</p> <p>【 評価方法 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習効果を評価するため、定期試験を行う。</li> <li>・学科は筆記試験を、実習は実技試験を原則とする。</li> </ul> <p>【 定期試験受験資格と合否判定 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レポートが提出されていない場合は定期試験を受けることができない。</li> <li>・100点満点中60点以上でその科目を合格したものとする。</li> </ul> <p>【 修了試験 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験を全科目合格した者は、出席状況、就学態度の良否を勘定の上、修了認定会議の審議を経て、当該学年を修了したものと認定する。</li> <li>・各科目の出席は指定の教科時間を満たさなければ修了を認めない。</li> </ul> <p>細則第 11 条にて定めた出席率 9 割以上、かつ 100 点満点中 60 点以上を合格とする判断基準を基にして評価方法を各科目で設定し、学則第 17 条による進級・修了・卒業の認定を行う。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>【 成績評価の客観的な指標の設定・公表 】 成績評価は、その評価方法を教科ごとに設定し、シラバスに明記している。</p> <p>【 成績分布状況把握 】 総合成績を全科目の平均得点率で算出し、平均得点率の高い順に学年単位で順位を決定し、成績分布を作成している。 また、総合成績の算出方法はホームページにて公表している。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	<a href="https://www.a-tec.ac.jp/release/index.html">https://www.a-tec.ac.jp/release/index.html</a>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>本校では卒業の認定方針を策定し、公開している。 卒業においては履修時間表に定められたすべての履修科目の履修を、進級においては当該年度のすべての履修科目の履修を条件としている。</p> <p>細則第 11 条にて定めた出席率 9 割以上、かつ 100 点満点中 60 点以上を合格とする判断基準を基にして評価方法を各科目で設定し、学則第 17 条による卒業の認定を行う。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	<a href="https://www.a-tec.ac.jp/release/index.html">https://www.a-tec.ac.jp/release/index.html</a>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専修学校 中部国際自動車大学校
設置者名	学校法人 土岐学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページ上で公表 <a href="https://www.a-tec.ac.jp/release/index.html">https://www.a-tec.ac.jp/release/index.html</a>
収支計算書又は損益計算書	ホームページ上で公表 <a href="https://www.a-tec.ac.jp/release/index.html">https://www.a-tec.ac.jp/release/index.html</a>
財産目録	ホームページ上で公表 <a href="https://www.a-tec.ac.jp/release/index.html">https://www.a-tec.ac.jp/release/index.html</a>
事業報告書	ホームページ上で公表 <a href="https://www.a-tec.ac.jp/release/index.html">https://www.a-tec.ac.jp/release/index.html</a>
監事による監査報告（書）	ホームページ上で公表 <a href="https://www.a-tec.ac.jp/release/index.html">https://www.a-tec.ac.jp/release/index.html</a>

## 2. 教育活動に係る情報

### ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		専門課程	自動車整備科 (2級整備士コース)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,890 単位時間	710 単位時間		1,370 単位時間		
			2,080単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
※100人		108人	73人	8人	0人	8人	

※自動車整備科 1級整備士コース（前期課程）を含む

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 各教科において年間のシラバスを作成し、シラバスに教科目的や到達目標、学科・実習の区分、授業計画等を示している。
成績評価の基準・方法
（概要） 成績評価の方法は各教科のシラバスに記載している。 合格基準については学則において100点満点中60点以上で合格と定めている。
卒業・進級の認定基準
（概要） 全科目合格した者について、出席状況、就学態度の良否を勘定の上、終了認定会議の審議を経て、当該学年を修了したものと認定している。
学修支援等
（概要） 保護者や学生との面談や電話での現状確認等を実施している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
11人 (100%)	0人 (0%)	11人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 自動車関連企業全般（自動車販売会社、軽自動車検査協会等）			
(就職指導内容) 進路希望調査、校内での各社就職説明会、面接指導、履歴書添削、就職相談			

(主な学修成果(資格・検定等)) 二級ガソリン自動車整備士、二級ジーゼル自動車整備士、ガス溶接技能講習、 アーク溶接特別教育講習、有機溶剤作業主任者講習、 電気自動車等の整備業務に係る特別教育講習、中古自動車査定士技能検定(小型車)
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
63人	4人	6.3%
(中途退学の主な理由) 留学生の進路変更(就職)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 頻繁に欠席する学生との電話連絡や面談の実施、成績不振者に勉強の仕方の指導等の実施		

## 2. 教育活動に係る情報

### ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士	
工業		専門課程	自動車整備科 (1級整備士コース)		○	
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験
4年	昼	3,780 単位時間	1,294 単位時間	単位時間	3,096 単位時間	単位時間
			4,390単位時間			
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
※40人		5人	0人	2人	0人	2人

※1・2年生は自動車整備科 2級整備士コース に含む

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 各教科において年間のシラバスを作成し、シラバスに教科目的や到達目標、学科・実習の区分、授業計画等を示している。
成績評価の基準・方法
(概要) 成績評価の方法は各教科のシラバスに記載している。 合格基準については学則において100点満点中60点以上で合格と定めている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 全科目合格した者について、出席状況、就学態度の良否を勘定の上、終了認定会議の審議を経て、当該学年を修了したものと認定している。
学修支援等
(概要) 保護者や学生との面談や電話での現状確認等を実施している。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
2人 (100%)	0人 (0%)	2人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 自動車関連企業全般 (自動車販売会社、軽自動車検査協会)			
(就職指導内容) 進路希望調査、校内での各社就職説明会、面接指導、履歴書添削、就職相談			



(主な学修成果(資格・検定等)) 一級小型自動車整備士、ガス溶接技能講習、アーク溶接特別教育講習、 有機溶剤作業主任者講習、電気自動車等の整備業務に係る特別教育講習、 中古自動車査定士技能検定(小型車)
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
自動車整備科 (2級整備士コース)	150,000 円	726,000 円	376,000 円	その他(施設維持費、教材購入費等)
自動車整備科 (1級整備士コース)	150,000 円	726,000 円	376,000 円	その他(施設維持費、教材購入費等)
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページ上で公表 <a href="https://www.a-tec.ac.jp/release/index.html">https://www.a-tec.ac.jp/release/index.html</a>		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 本校がより実践的かつ専門的な質の高い職業教育を確保するにあたり、自己点検結果に基づいた学校関係者 (企業、関係団体、卒業生等) による学校評価を実施し、より良い学校づくりのために学校経営の改善、促進に寄与することを目的に学校関係者評価委員会を設置し、年に2回の委員会を開催し必要な事項について検討し決定している。 評価結果は、次年度以降の学校運営の改善に活用する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
企業	2020. 07. 01～ 2023. 03. 31	企業や関係団体等の 役職員など専門分野 の有識者
企業	2020. 07. 01～ 2023. 03. 31	企業や関係団体等の 役職員など専門分野 の有識者
関係団体	2020. 07. 01～ 2023. 03. 31	企業や関係団体等の 役職員など専門分野 の有識者
	2020. 07. 01～ 2023. 03. 31	卒業生
企業	2020. 07. 01～ 2023. 03. 31	卒業生

元地域中学校校長	2020. 07. 01～ 2023. 03. 31	その他教育に関する 有識者
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページ上で公表 <a href="https://www.a-tec.ac.jp/release/index.html">https://www.a-tec.ac.jp/release/index.html</a>		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページ上で公表 <a href="https://www.a-tec.ac.jp/school/index.html">https://www.a-tec.ac.jp/school/index.html</a>
---